

2026年度事業計画書

1. 教育・研修事業

子どもから大人まで幅広い世代を対象に金融リテラシーの向上を目的としたセミナーを継続して実施する。

(1) 金融及び千葉県に関する教育

○「キッズセミナーお金のはなしの！」の開催

金融資料室を活用し、小学3～6年生向けイベント「キッズセミナーお金のはなし」を春休み、夏休み、冬休みに開催する。

セミナーの内容を更に充実させ、クイズやゲームなどで金融・経済を楽しく学べるセミナーとする。

○金融資料室で金融や千葉県の歴史について常時学べる教育プログラムを実施

①イベント日以外においても、金融・経済発展の歴史を学習できるプログラムを実施する。また、学校等の団体受け入れを可能なプログラムを構築する。

②金融資料室を活用し千葉県の歴史や発展の理解を深めるプログラムを実施する。

2. 文化芸術振興事業

幼少期の子どもや子育て世代の方々にも気軽に音楽を楽しんでいただけるコンサートの開催など、幅広い世代の方々に芸術を鑑賞していただく広範な事業を実施する。

(1) 県内の幼稚園・こども園へのオーケストラ派遣公演

○「オーケストラとあそぼう！」公演の実施

開催園数：20園（オーケストラ16園、和楽器4園）

公演時期：2026年11月～2027年3月

助成金額：4,000千円

公益財団法人千葉県文化振興財団との共催事業

公演のダイジェスト動画の配信を継続、園児の家族や一般の方々にも楽しんでいただき、活動を理解していただくよう努める。

(2) 文化芸術公演の実施

○クラシックコンサート、幼児・小学生を対象としたコンサート等の開催

幼児・小学生、子育て世代の方々など、幅広い世代の方々に芸術を鑑賞していただくなど、文化芸術の振興に寄与する事業を実施する。

3. 「ちばぎん金融資料室」の管理運営事業

○事業内容

営業日：月～金曜日（銀行営業日と同一、土・日・祝日・年末年始休室）

営業時間：9～17時

受託料：年間3,000千円

○公益事業への転換を検討

金融資料室は、千葉銀行から管理委託を受けている収益事業としているが、子供向け教育コンテンツが充実し、不特定かつ多数の方への利益に寄与する施設であることから、公益事業に転換（2027年度以降）し、上記1「教育・研修事業」に移行する。

4. 福祉目的の貸付金の管理・回収業務

2026年3月末残高見込	440千円
2026年度回収額	158千円
2027年3月末残高見込	282千円

事業安定化資産の取崩しについて

1. 2026年度の収支計画に基づき、事業安定化資産（定期預金）を8百万円取崩す。

2026年度資金調達及び設備投資の見込み

1. 資金調達の見込みについて 当期中に資金調達の予定はありません。
2. 設備投資の見込みについて 当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。

以 上